

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 京都府】

学校名【 城陽市立古川小学校 】

1 実践テーマ	【Ⅲ・Ⅴ】
2 実施対象者	古川小学校全児童 全10学級 210名 *内容によっては、学年を限定して実施
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名（総合的な学習の時間・学級活動等） ② 行事名（ ） ③ その他（ ） (2) 地域における活動 ① イベント名（ ） ② その他（ ）
4 目 標 (ねらい)	(1) 一流アスリートとの出会いの中で、スポーツや運動への関心を高め、「がんばってやってみよう」という「スポーツごころ」を育てる。 (2) オリンピアン等の指導を受けることにより、自分自身の記録に挑戦する態度を育てる。
5 取組内容	(1) オリンピアン等との交流 6年生への陸上指導 <講師：西城陽高等学校陸上部の皆さん> 準備運動、実技指導（短距離走のスタート等） 

(2) オリンピアン等の講演・実技等
 講師小林千紗先生（ロンドンオリンピック5位入賞・パラリンピックシンクロナイズドスイミング・アーティスティックスイミング）
 全校児童への講演会
 5・6年生児童への実技指導等



<p>6 主な成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・オリンピック・パラリンピック等の有名な選手と交流することで、オリンピック・パラリンピックが身近に感じられ、興味・関心が広がった。 ・オリンピック・パラリンピック等の選手に指導を受けることにより、より技術の向上やスポーツへの自信につながった。
<p>7 実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・オリンピック・パラリンピック等の選手との出会いを効果的にするための事前指導を実施した。
<p>8 主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・オリンピック・パラリンピック等の選手との日程調整等の事務的な手続きが大変であった。
<p>9 来年度以降の実施予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・児童のスポーツへの関心や運動への意欲を高める上では、とても効果的であり、継続して取り組みを広げていきたい。